

文書分類番号	00	09	03	002	永 年	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議 長	副議長	局 長	副主幹	係 長	主 査	担 当	文書取扱主任		

第 13 回 厚 生 常 任 委 員 会 会 議 録

開催年月日		平成 28 年 7 月 7 日（木曜日）		開会 13 時 28 分		閉会 14 時 20 分	
開催場所		第一委員会室					
出席委員		堀、木下、舘内、田村、水口、山口				事務局	竹谷事務局長
							菊田副主幹
欠席委員		なし					村井主査
説明員		別紙のとおり			議 件	別紙のとおり	
議 事 の 概 要	1 所管からの報告事項について						
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、全て報告済みとした。						
	○ 滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略について						
	①滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施イメージについて						
	②平成 28 年度地方創生総合戦略改訂に係るスケジュール（案）について						
	③地方創生交付金（平成 27 年度実施）の効果検証について						
	④滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況確認について						
	⑤滝川市の地方創生加速化交付金事業について						
	⑥滝川版 C C R C 構想のフローについて						
	⑦滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について						
	2 その他について						
	なし。						
	3 次回委員会の日程について						
	8 月 24 日（水）13 時 30 分からの予定で開催することを確認した。						
上 記 記 載 の と お り 相 違 い な い。 厚生常任委員長 堀 重 雄 ㊞							

平成28年7月4日

滝川市議会議長 水 口 典 一 様

滝川市長 前 田 康 吉

厚生常任委員会への説明員の出席について

平成28年6月17日付け滝議第49号で通知のありました厚生常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

滝川市長の委任を受けた者

総務部長	中 島 純 一
総務部次長	高 橋 一 美
総務部企画課長	深 村 栄 司
総務部企画課主幹	稲 井 健 二
総務部企画課長補佐	越 前 智香子
総務部企画課係長	藤 司 和 久
総務部公共施設マネジメント課係長	高 橋 伸 明
市民生活部長	舘 敏 弘
市民生活部次長	石 川 雅 敏
市民生活部くらし支援課長	横 山 浩 丈
市民生活部保険医療課長	原 田 暢 裕
市民生活部保険医療課長補佐	橋 本 景 子
市民生活部保健医療課係長	茂 野 浩 一
保健福祉部長	国 嶋 隆 雄
保健福祉部子育て応援課長	柳 圭 史
保健福祉部健康づくり課係長	運 上 明 子

(総務部総務課総務係)

第13回 厚生常任委員会

日 時 平成28年7月7日(木)
午後1時30分～
場 所 第一委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶(委員動静)

1 所管からの報告事項について

○ 滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| ①滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施イメージについて | (資料) 企画課 |
| ②平成28年度地方創生総合戦略改訂に係るスケジュール(案)について | (資料) 企画課 |
| ③地方創生交付金(平成27年度実施)の効果検証について | (資料) 企画課 |
| ④滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況確認について | (資料) 企画課 |
| ⑤滝川市の地方創生加速化交付金事業について | (資料) 企画課 |
| ⑥滝川版CCRC構想のフローについて | (資料) 企画課 |
| ⑦滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について | (資料) 企画課 |

2 その他について

3 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第13回 厚生常任委員会

H28.7.7 (木)13:30～

第一委員会室

開 会 13:28

委員長 それでは、第13回厚生常任委員会を開会いたします。

委員動静報告

委員長 委員動静ですが、全員出席です。傍聴として東元議員が出席しております。

1 所管からの報告事項について

委員長 本日の委員会は、滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略について、企画課から説明をいただきますが、ここでの質疑は、本来、本委員会が所管する事項となりますが、総合戦略全般にかかわる事項についても質疑をお受けいたします。それでは、①、滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施イメージについて、②、平成28年度地方創生総合戦略改訂に係るスケジュール（案）について、一括して説明を求めます。

○ 滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

①滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施イメージについて

②平成28年度地方創生総合戦略改訂に係るスケジュール（案）について

稲井主幹 この時期に常任委員会で報告の場をいただいた背景について、説明いたします。昨年10月に総合戦略を策定しまして、策定から1年を経過していないところで、5年計画であります総合計画の初年度が27年度とされていまして、本年3月で初年度が終了した形となります。総合戦略の計画期間中は、毎年、総合戦略の進捗について、市内部のほか、市議会あるいは滝川市まち・ひと・しごと創生会議で審議を行いまして、総合戦略の見直しなどを含めて、PDCAサイクル、計画、実行、改善、改善を踏まえた行動というサイクルの中で計画を推進することが、求められております。また、平成27年度に国の交付金を導入しまして、事業を行っていますが、事業ごとの数値目標でありますKPIの検証につきましても市議会、あるいは創生会議で審議の上、8月までに国に報告することとされておりますことから、この時期に常任委員会に報告させていただくことといたしました。よろしくお願いいたします。

（別紙資料に基づき説明する。）

藤司係長
委員長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

（なしの声あり）

委員長 それでは、報告済みといたします。

それでは、③、地方創生交付金（平成27年度実施）の効果検証について、④、滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況確認について、一括して説明を求めます。

③地方創生交付金（平成27年度実施）の効果検証について

④滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況確認について

藤司係長
委員長 （別紙資料に基づき説明する。）

説明が終わりました。

質疑ございますか。

田 村 外国人人材活用の推進について、どこの外国人が滝川に何人くらいいるのでしょうか。KPIを見ると活用を目的とした事例件数は5年間で2件しかなかつ

たり、どのように見たらいいのかわからないので伺います。

もう一点は、29ページの住み替え支援について、家賃の一部助成というのは、2万5,000円だったと思いますが、この助成は3年限定なのか、それとも、1家庭に対して、2万5,000円が3年で打ち切られるとしたら、その方は3年後に出て、引っ越してまた違うところに行ったら、支援を受けられるのか、それについて伺います。

藤司係長

13ページのK P I、2件の数え方ですが、例えば、人材不足で外国人人材を活用したいと考えている企業などから、相談を受けた際にニーズを確認して、そういった検討をされている企業などに対して、日本語教育などの情報提供を行うことを、人材活用を目的とした事例として考えています。件数は、少なくとも2件ということで、できるだけ多く2件以上を目指していきたいと思います。状況としては、わからないわけではないけれども、2件というのは、5年間で2件ということならば、余りにも少ないのではないかと思います。滝川の企業にはそういう外国人を活用するような企業がないと考えているのか、5年間で2件もあれば十分だという捉え方なのか、せっかくこのようにしているのだから、積極的に活用することを考えたらいいいし、その前に聞いたのは、そのためにどこの国の人かどのくらいいるのか聞いたのです。

稲井主幹

市内の企業においては、タウンミーティングを重ねてきた中で、特に建設業、製造業でさまざまな部分で外国人を求めているという事実が確認できています。ただ、日本語教育の部分や外国人が日本に入ってきて就業するために限定した制度の問題など、さまざまな問題を抱えている中で、思うように採用できていないという事実も確認できています。しかし、国も規制緩和をしたり、国家戦略特区を打って、そういった導入を進めていますので、この目標2件というのが、非常に少ないのではないかとのご指摘ですので、これについては、5年間の中で動向を見て、PDCAサイクルで目標を見直すことも状況によってはあり得ますので、貴重なご意見として承りたいと思います。

田 村

外国名と人数について伺います。

(何事か言う声あり)

委 員 長

これについては、後ほど所管から資料を提出していただくことでよろしいですか。

(異議なしの声あり)

委 員 長

副委員長

ほかに質疑ございますか。

効果検証についてですが、日本で最も美しい村連合スタートアップ事業で、事業内容は、江部乙地域の魅力発信と来訪者の受け入れ態勢を整えるということですが、道の駅だけのことにように見られるのですが、道の駅の観光客以外にも、丸加山などに来ていると思いますが、その関係について伺います。

17ページ、すべての子どもの成長の支えと教育環境について、妊婦、出産、子育てに係る支援の充実で、平成27年度末、K P I 達成度、要支援妊産婦への支援、実施割合100パーセントとなっていますが、要支援妊産婦への支援とはどのような支援なのか、どのように要支援の方を決めているのか伺います。

稲井主幹

美しい村連合スタートアップ事業のK P I の設定の仕方ですが、申請を行うに当たり、内閣府とやりとりを事前に行っているのですが、あくまでも数値としてある程度カウントできることによって、検証が可能な部分ということで設定しなければいけないという状況があり、委員のおっしゃるとおり、何人どこに入

運上係長

ってきているかを全て把握して、検証するというのが正しい形だと思いますが、具体的に道の駅の場合については、数字がカウントできたという中で、代表的なカウント可能な場所ということで設定いたしました。

要支援の妊産婦支援をどのように決めているか、どのようなことをしているかですが、産後、要支援産婦ですが、産後1カ月前後で新生児訪問を全戸を目指して行っており、そのときに全ての方に対して、3種類の問診票を実施しています。これは、北九州大学の精神科で開発されたもので、保健所を中心に全国的に実施しているところが多いのですが、虐待のリスクを発見する子育てアンケート、産後鬱の傾向を見極めるエジンバラ産後うつ質問票、赤ちゃんへの愛着度合いを知る目安になる赤ちゃんへの質問票の3種類を全部の産婦へ実施しており、それが目安で、例えば、鬱のアンケートであれば、30点満点中、9点以上であれば、ちょっと注意が必要な方ということで、点数によって鬱だという診断になるものではないのですが、一応目安にしているものがあります。また、このアンケートだけを頼りにしているわけではありません。面接や今までの妊娠、出産の背景などから、面接した結果、心配なお母さんを把握して、そのような方が毎年3割程度おり、その方々について、産後、引き続き、定期的に訪問を行ったり、電話確認を入れたり、赤ちゃん教室へ誘ったり、その後も経過を見ていけるように、記録に残すようにしています。妊婦については、同じようにアンケートの項目の中を一部、妊婦の母子手帳交付のときの問診票にも採用しており、そこにチェックがつく方や、俗に特定妊婦と呼ばれる方、若年妊婦やシングルマザーや経済的不安のある方などについては、その方々も支援が途切れることがないように、記録を継続していくようにして、妊娠中に継続的に面接を組んだり、訪問をしたり、母親学級へ誘うなど、経済的な支援であれば、助産制度や生活保護につなげていくなど、また、産婦人科や精神科へつなげていくなど、そういう支援を行っています。支援の効果として100パーセントになるのは難しいことかもしれませんが、そのような働きかけを全ての方にしております。

委員長

ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは、報告済みといたします。

続きまして、⑤、滝川市の地方創生加速化交付金事業について、⑥、滝川版CRCRC構想のフローについてを一括して説明を求めます。

⑤ 滝川市の地方創生加速化交付金事業について

⑥ 滝川版CRCRC構想のフローについて

稲井主幹

(別紙資料に基づき説明する。)

委員長

説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは、報告済みといたします。

それでは、⑦、滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について説明を求めます。

⑦ 滝川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について

稲井主幹

(別紙資料に基づき説明する。)

委員長

説明が終わりました。

質疑ございますか。

副委員長

1 ページ、総合戦略の改訂案の中で、女性活躍推進センター（仮称）のあり方を検討するとともに、必要な取り組みを進めますとありますが、この必要な取り組みについて、具体的な内容を考えて改訂したのか伺います。

高橋部次長

女性活躍推進センターについては、議会にも答弁させていただきましたが、現在、可能性調査を発注しています。必要な取り組みという部分は、官民連携における施設の可能性を調査する、また、滝川市において、女性活躍の推進のためにどのような政策が必要か、これについても検討を進めていながら、滝川市における女性活躍推進の方向性についての考え方をまとめていきたいということです。

委員長

ほかに質疑ありますか。

（なしの声あり）

委員長

それでは、報告済みといたします。

2 その他について

委員長

2、その他について、委員から何かありますか。

（なしの声あり）

委員長

事務局から何かありますか。

（なしの声あり）

3 次回委員会の日程について

委員長

次回の委員会の日程については、8月24日、水曜日、13時30分から開催を予定しておりますが、よろしいですか。

（異議なしの声あり）

委員長

以上で第13回厚生常任委員会を閉会いたします。

閉 会 14：20